

---

# ずっと待ってる... 2

M Y R

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ずっと待ってる…2

### 【コード】

N5873G

### 【作者名】

M Y R

### 【あらすじ】

1の続き だんだんわかってきたけどなんで？どーしたらいい？

わかんないよ…

龍二？

りゅー？

あたしたち

付き合っ

てラブ

ラブ

っ

って時に

消えたよね

1ヶ月半だったね

龍二の元中知ってたから

その中学だった人

プロフィールで探して

あかし

その人に

りゅーの実家聞いて

行ってきたよ

お母さんしかいなかったって初めて知った。

ピンポン鳴らして  
ドキドキした

『はじめまして龍二の彼女の愛羅です』

りゅーここにいるかな？  
そう思ってた

お母さんは  
びっくりした顔と  
悲しい顔をしてた

アパートに入れてもらって

お茶をだされた

優しそうなお母さん

わかんないけど  
うちの親とは違う  
そう思った

お母さんが座って

『何も聞いてない？』  
『いつ頃付き合っただの？』

… 『8月1日です』

私は笑顔で言った

うちの大切な記念日

8月1日

お母さんの顔は  
さつきより悲しい

何故？

『龍二ね 今刑務所の中』

え……………？

言葉にできなかった

言葉よりさきに  
涙が溢れてきて  
声が出なかった

ただ  
お母さんが

『大丈夫？大丈夫？』

『びつくりだよね』

『ごめんね…ごめんね』

って泣きながら言ってる  
その言葉は聞こえた

『何したんですか？』

『人を殺しちゃったの』

『あのこのことは忘れたほうがいい  
まだまだでてこれないからき  
つと』

なにもかも  
わからない

頭がパニックで

あたしは、  
その場から  
逃げるように  
ずーっと  
ずーっと  
ずーっと遠くへ歩いた

あたしは、  
親と縁を切ってる  
泣きながら帰る  
家なんて

ない

あんな親  
死ねばいい

友達の家というか  
家出掲示板で  
知り合った  
女の人の家に住んでる

久々に荷物をとりに  
実家に戻った  
なんとなく。

警察がいた

あたしは  
邪魔くさい警察を  
振り払い  
家の鍵を出したら

『この家の方ですか？』  
つて言われた

『あ？』

『そうだけどなに？』

『邪魔なんだけど』

『なんかあったわけ？』

『とりあえず家に入りましょう』

意味もわからず  
家に警察のやつを入れてやった

したら意味わかんないの  
警察の人ね

うちの親が殺されて  
それをやったやつは  
もう捕まってる

それが

龍一だって  
言うんだよ

馬鹿馬鹿しい

けど  
本当は  
信じたくなかった  
だけ

あたし  
そんなくらい  
わかるよ

あたしがやりたかったこと

龍一

あんたがさきに  
やっちゃったんだ

そっか

そっかそっか

あーあ

涙と笑顔が

一緒になる時は

幸せな時だと思ってた

違ったよ

違った

もお

なにもかも

わかんなくなっちゃった

あたしさつき

りゅーのお母さんに

本当は

相談しに行ったのに

りゅーの居場所はもちろん

あたしのお腹に  
二人の  
赤ちゃんがいるって

それを言おうとしてた

赤ちゃん  
ごめんね

ごめんね  
ごめんねごめんね  
ごめんねごめんね

苦しいよね  
あたしも苦しいよ

どうしたらいいか  
わからないよ

赤ちゃんは  
生まれたいって  
思ってるものだと  
思ってたけど

生まれたくないよって  
言ってるかもしれないって  
思った

あたし  
ひとりぼっち

誰もいないよ

ねえ誰か

聞いてくれる？  
ねえ…

頭の中ごちゃごちゃだよ？

あたし馬鹿だから  
わからないよ

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5873g/>

---

ずっと待ってる... 2

2010年10月28日05時26分発行